

## 2019年度事業報告書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

公益社団法人 企業市民協議会

### 1. 事業活動の概況

#### (1) 国際貢献事業に関する参加協力（定款第4条第1項第1号関係）

##### ① プロジェクト選考委員会の開催（2019年4月2日、9月12日）

理事会より諮問のあった国際貢献事業候補案件を審査し、新たに「Alliance to End Plastic Waste（AEPW）によるプラスチック廃棄物ゼロ活動への参加協力」、「ワシントン大学『Be Boundless』キャンペーン」、「グローバルコミュニケーター人材育成プログラム」、「コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所『進化し続ける世界経済システムにおける日本の役割』」の4件をCBCC国際貢献事業として選定した。

##### ② 認定プロジェクトの推進状況

上記プロジェクトおよび1989～2019年度に認定した国際貢献事業計150件のうち、以下11件に対する企業・個人からの寄附金を送金した。

- ・コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所「世界的視野から見る日本の経済と金融システム」
- ・パリ日本文化会館における国際文化交流および日本語普及事業支援プロジェクト
- ・中国大学生の訪日視察事業
- ・さくら女子中学校プロジェクト
- ・カンボジアにおける教育支援
- ・日中交流促進実行委員会・実施事業
- ・英国における桜植樹プロジェクト
- ・Alliance to End Plastic Waste（AEPW）によるプラスチック廃棄物ゼロ活動への参加協力
- ・ワシントン大学『Be Boundless』キャンペーン
- ・グローバルコミュニケーター人材育成プログラム
- ・コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所『進化し続ける世界経済システムにおける日本の役割』

#### (2) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する情報の収集提供（定款第4条第1項第2号関係）

##### ① 機関誌の制作・発行

海外事業活動関連問題の周知および企業市民活動に関する情報の収集提供を図るため、機関誌「Stakeholders（ステークホルダーズ）／CBCC ニュース」第 89 号（特集：訪スウェーデン・オランダ CSR 対話ミッションを派遣）を制作・発行した（2020 年 3 月発行）。

② 設立 30 周年記念誌の制作

設立 30 周年を記念して、これまでの当会の歩みや事業をまとめた冊子を作成した。また、そのうち一部の内容をまとめた冊子を、2 月 12 日に開催した設立 30 周年記念国際シンポジウムの際に参加者に配布した。

③ ウェブサイトを通じた情報提供

1998 年度より開設している CBCC ウェブサイト（日英両文）上にて、当会の活動を紹介している。

(3) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関するシンポジウム、セミナー、懇談会等の開催（定款第 4 条第 1 項第 3 号関係）

① CBCC 設立 30 周年記念国際シンポジウムの開催（2020 年 2 月 12 日）

アーロン・クレマー BSR プレジデント兼 CEO やサステナビリティ経営において先進的な日本企業の担当者など、国内外よりスピーカーやパネリストを招いて、サステナビリティをめぐる課題と展望、ステークホルダー・エンゲージメントを通じた取り組みの深化、サステナビリティをめぐる世界の動向をテーマに講演とパネル討議を行い、終了後にはレセプションも開催した。同シンポジウムには、会員企業をはじめ、経団連会員企業・団体、NGO や国際機関、各国の大使館等から約 160 名が出席した。

② シンポジウム、セミナー、懇談会の開催

開催日	会 合 名	上段：講師・来賓、下段：テーマ
7 月 5 日	RobecoSAM ジャス ESG レーティング 部門長との懇談会	マンジット・ジャス RobecoSAM ESG レーティング 部門長
		RobecoSAM による企業のサステナビリティ活動評価と日本企業への評価、非財務情報開示における留意点
9 月 4 日	殷格非 中国 GoldenBee 創業者兼チーフ エキスパート・華中技術大学兼任教授との 懇談会	殷格非 中国 GoldenBee 創業者兼チーフ エキスパート・華中技術大学兼任教授
		中国における CSR の最新動向

12月10日	訪スウェーデン・オランダ CSR 対話 ミッション報告会	ミッション・国連ビジネスと人権フ ォーラムの様態と成果・所感報告、 意見交換
1月27日	サプライチェーンにおける CSR 推進 に向けた課題に関する懇談会	藤野洋 商工総合研究所主任研究員
		中小企業の CSR への取り組み事例や 先進事例に見る、サプライチェーン における CSR 推進に向けた課題
2月18日	トム・ブレグマン Future-Fit 財団 コーポレート・エンゲージメント部長との懇談会	トム・ブレグマン Future-Fit 財団 コーポレート・エンゲージメント部長
		「Future-Fit ビジネス・ベンチマーク」の内容 や特長、導入に際しての留意点等

### ③ 会員交流会の開催

9月4日、1月27日の各日に開催した懇談会（上記①参照）に続いて、出席者有志による会員交流会を開催し、各社の取り組み事例や悩み、課題などを共有するとともに、率直な意見交換を行った。

### ④ CBCC 企画部会の開催

2019年度の活動状況について報告するとともに、2020年度の活動方針および活動計画につき意見交換を行うべく、2月26日に開催する予定としていたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえて開催を中止し、委員よりメールで意見や提案を受けた。

## (4) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する調査研究 (定款第4条第1項第4号関係)

訪スウェーデン・オランダ CSR 対話ミッションの派遣

(11月17日～24日、ストックホルム、アムステルダム、ハーグ、ロッテルダム)

スウェーデンおよびオランダの政府、主要企業・経済界、NGO、ESG 評価機関等、様々な主体との対話を通じて、両国の CSR 関連政策の動向や SDGs への取り組み状況を把握するとともに、SDGs の経営への統合・実践をめぐり率直な意見交換を行った。また、経団連が実現を目指す「Society 5.0 for SDGs」への取り組みについても積極的に発信した。

<主な訪問・懇談先>

- ・スウェーデン： 外務省、企業・イノベーション省、スウェーデン輸出信用銀行、ビジネス・スウェーデン、ストックホルム環境研究所、CSR スウェーデン、ノルデア社、エリクソン社
- ・オランダ： 外務省、オランダ企業局、オランダ社会経済評議会、ハイネケン社、

ING グループ、ユニリーバ社、オランダ産業経営者連盟、サステナリティクス、World Benchmarking Alliance、GRI

また、ミッション派遣に先立ち、第1回事前勉強会（11月5日）と第2回事前勉強会兼結団式（11月11日）を開催し、それぞれ、ペールエリック・ヘーグベリ駐日スウェーデン王国特命全権大使とペーター・ファン・デル・フリート駐日オランダ王国特命全権大使より、スウェーデンおよびオランダにおけるCSR関連政策の動向等について説明を聞いた。

#### (5) 海外事業活動に関する諸問題や企業市民活動に関する内外関係機関等との交流（定款第4条第1項第6号関係）

##### ① BSR との協力

米国の企業会員組織 Business for Social Responsibility (BSR) とアグリーメントを締結し、セミナーの開催等に関し協力を得ているほか、ニュースレター (BSR Insight) 等を通じて CSR に関する情報提供を受けている。

##### ② WTO 経済導刊との協力

2008年より毎年、サステナビリティ経済導刊（旧 WTO 経済導刊）が主催する「Golden Bee 国際 CSR フォーラム」を後援するとともに、スピーカーを派遣している。また、同団体が発行する月刊誌に記事を掲載するなどした。

※サステナビリティ経済導刊（旧 WTO 経済導刊）

2002年に創設された中国商務部が主幹する月刊経済紙。2001年のWTO加盟後、中国国内でWTOの規制やルールに対する関心が高まったことを受けて、世界経済が中国経済へ与える影響や世界経済の動向などを国内で広めることを目的としている。

##### ③ CSR ヨーロッパとの協力

ブリュッセルに本部を置く CSR ヨーロッパとの間で、相互に情報提供等を行っている。

##### ④ CSR Asia との協力

香港に本部を置く CSR Asia との間で、相互に情報提供等を行っている。

## 2. 総会・理事会

### (1) 総会

第12回総会（2019年度定時総会）（2019年6月18日）

二宮会長が議長となり、会員 60 名の出席（委任状出席を含む）を得て開催され、以下議案について、いずれも満場一致で可決・承認された。また、黒田かをり CSO ネットワーク事務局長・理事を来賓に迎え、「SDGs の達成に向けた企業と市民社会との協働～市民社会の観点から～」と題する講演を聞き、懇談した。

第 1 号議案： 2018 年度事業報告案および財務諸表案の承認を求める件

第 2 号議案： 役員の退任および補充選任の件

## (2) 理事会

### ① 第 29 回理事会（2019 年 5 月 24 日）

二宮会長が議長となり、6 名の理事出席を得て開催され、以下議案について、いずれも満場一致で可決・承認された。

第 1 号議案： 2018 年度事業報告案の承認を求める件

第 2 号議案： 2018 年度財務諸表案の承認を求める件

第 3 号議案： 2019 年度定時総会招集の件

第 4 号議案： 文書取扱規程の改定に関する件

第 5 号議案： CBCC 国際貢献事業候補案件のプロジェクト選考委員会への諮問の件

### ② 第 30 回理事会（2020 年 3 月 2 日、電話会議）

二宮会長が議長となり、6 名の理事出席を得て電話会議により開催され、理事の職務執行状況に関する報告が行われた。

### ③ 第 31 回理事会（2020 年 3 月 19 日、書面開催）

定款第 33 条第 2 項に定める「決議の省略」に基づき、以下の事項について、理事会の決議があったものとみなされた。

第 1 号議案： 2020 年度事業計画案の承認を求める件

第 2 号議案： 2020 年度収支予算案の承認を求める件

第 3 号議案： 入会申込みの件

第 4 号議案： 会費規則改正の件

以 上